

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社 清心 児童発達支援・放課後等デイサービス はびたむ		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 7 月 29 日		～ 令和 6 年 8 月 23 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	令和 6 年 7 月 29 日		～ 令和 6 年 8 月 23 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6 年 8 月 25 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達状態に応じた個別活動と集団活動が出来る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々のニーズに合わせた個別療育の実施を軸に、日常動作訓練、創作的活動、機能訓練、集団生活適応訓練を日々の活動に取り入れている。</li> <li>・リトミックを通して、ソーシャルスキルや即時反応を高める指導を行っている。聴覚や集中力、自発性、表現力などへの働きかけを行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別療育を定期的に行った後に、保護者様に分かりやすくフィードバックできるツールの活用を検討する。</li> <li>・リトミックで培ったリズム感覚や表現力等を披露する機会を設ける。</li> </ul>
2	季節毎のプログラムや行事がある 大きなプールがあり、夏季には毎日水遊びやプール遊びができる。夏季以外は歩行訓練や屋外活動がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の楽しさだけではなく、危険も学び、水遊びのルールを理解できるよう指導する。</li> <li>・指導員や友だちと一緒に、水に親しみながら遊べるように環境を整える。</li> <li>・個別療育前に歩行訓練を実施し、脳の活性化と集中力アップに取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水に慣れる、顔つけができる、呼吸動作(鼻から息を吐き口から息を吸う)、潜り、浮き身などの年齢に合わせた基本動作が習得できるような指導の取組みを行う。</li> <li>・歩行訓練だけでなく、運動療育システムを活用し、身体の基礎づくりを行い、併せて片足立ちなどの機能評価のフィードバックを行う。</li> </ul>
3	手厚い支援体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当職員を軸に、各職員が個々に関わりを持ち、療育に携わっている。個々の療育内容を職員間で共有し、スムーズステップを全員で分かち合うようにしている。</li> <li>・日々の活動の様子を書面だけでなく、画像や動画にて見ていただけるよう意識して記録をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てサポート加算や家族支援加算を定期的に活用して保護者様への相談援助やフィードバックを大切にしている。</li> </ul>

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門的支援の定期化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語聴覚士による支援のニーズが高いが、定期的な支援に至っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門人材の配置と「専門的支援実施加算」を検討していく</li> </ul>
2	送迎がない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎を行うための、人員配置・チャイルドシート等の準備が整っていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な送迎が出来るよう検討していく。</li> </ul>
3			